

動画制作演習 ルーブリック(制作物)

観点	評価の観点	説明	A(3)	B(2)	C(1)
1	ターゲット ペルソナ(Who)	ワークシートのペルソナが完成しているか。 作成したペルソナを意識して動画を作っているか。	ワークシートのペルソナの絵に色が塗られていて、年齢などの条件が満たされており、ペルソナのキャラクターが明確になっていて、そのペルソナに合わせて、動画が製作されている。	ワークシートのペルソナの絵に色が塗られていない、年齢などの条件が満たされていない。ペルソナのキャラクターが明確になっていないなど不備がある。 あるいは、ペルソナは正確にできているが、そのペルソナに合わせた動画になっていない。	ワークシートのペルソナの絵が張り付けられていない、属性が入力されていないなど、ワークシートができていない。 あるいは、ペルソナに不備があり、そのペルソナに合わせた動画になっていない。
2	メッセージ 抽象化(What)	ペルソナに対して、伝えたい事が明確か。 それが動画で表現できているか	ワークシートにペルソナに伝えたい事が明確になっており、その伝えたいことが読み取れる動画が製作されている。	ワークシートにペルソナに伝えたいことが明確になっていない。 または、明確になっているが、それが伝わるような動画になっていない。	ワークシートにペルソナに伝えたいことがほとんど書かれていない。 または、ある程度書かれているが、それが伝わるような動画になっていない。
3	音楽・効果音 表現の工夫(How)	曲が作品に合っているか？効果音が効果的に使われているか？	班で決めた童謡がDominoで正確に作られていて、それが動画に組み込まれており、伴奏のパートを作っていたり、BGMとは別に効果音を入れるなど、豊かな表現が加わっている。	班で決めた童謡が正確にDominoで作られていて、動画に組み込まれている。	作成した楽曲に不備がある。 ダウンロードしたデータを使っている。
4	画像表現 表現の工夫(How)	画像が作品に合っているか？画像編集技術・視覚的効果が効果的に使われているか	童謡や演出的な意図に合わせた画像が挿入されており、動画にペルソナとは別の自作した画像を入れていたり、イラストや写真を加工していたり、豊かな表現が加わっている。	童謡や演出的な意図に合わせた画像が挿入されている。	童謡や演出的な意図に合っていない画像が挿入されていたり、画像になんらかの不備がある。
5	動画の創造性 完成度(How)	創造的な動画で、ターゲットに童謡の魅力をアピールすることができているか	ほかの作品と比較して、違いが明確にわかるような創造性があり、しっかりと童謡やメッセージを伝えている。 不備がなく、完成度が高い。	ある程度、創造性があり、童謡やメッセージを伝えている。 見づらいところや不鮮明なところがあるなど、不備が少しある。	創造性があまり感じられない。童謡やメッセージを伝えられる動画になっていない。 アニメーションがうまく動かないなど、大きな不備がある。